

# 第 10 回議会運営委員会会議記録

|                      |                                |              |            |
|----------------------|--------------------------------|--------------|------------|
| 開 閉 会<br>日 時         | 令和 4 年 9 月 26 日 (月曜)           | 午前 10 時 30 分 | 開会         |
|                      | 休 憩 11:09-17 11:19-20 11:21-30 |              |            |
|                      |                                | 午前 11 時 33 分 | 閉会         |
| 会議場所                 | 役場 3 階 委員会室                    |              |            |
| 出席委員<br>氏 名          | 委員長 中村 和宏                      | 委 員 渡辺洋一郎    |            |
|                      | 副委員長 正村紀美子                     | 委 員 黒田 栄継    |            |
|                      | 委 員 鈴木 健充                      | 委 員 常通 直人    |            |
|                      | 委 員 中田智恵子                      |              | 議 長 早苗 豊   |
| 欠席委員<br>氏 名          |                                |              |            |
| 説明等に<br>出席した<br>者の氏名 |                                |              |            |
| 事務局職員                | 事務局長 安田 敦史                     | 総務係長 佐藤 史彦   | 総務係主査 上田瑞紀 |

『会議に付した事件と会議結果など』

1 開 会

- ・委員長が開会を告げ、事務局から本日の委員会の日程を説明する。

2 議 件

(1) 調査事項

- |                             |        |
|-----------------------------|--------|
| ア 議員研修 (10 月開催) 案について       | 資料 1   |
| イ 白樺高校 (3 学年) 連携協定事業実施案について | 資料 2   |
| ウ 令和 4 年度議会モニター事業案について      | 資料 3   |
| エ 外部評価案について                 | 資料 4   |
| オ 議会ホットボイスについて              | 当日資料 5 |

3 その他

- (1) 次回委員会の開催日程 (予定) について
- (2) その他

2 議 件

(1) 調査事項

- ア 議員研修 (10 月開催) 案について 資料 1
- ・正村委員：当日の次第、ワークショップのグループ編成、ワークショップの共通資料 (「多様な議員のなり手について (議長諮問事項)」) について、協議する。なお、講師との打ち合わせにおいては、1 部 (講演：「対話」と「討議」の基本とは) からグループ討議となるため、会場レイアウトは最初からグループの体裁とし、4 ～ 5 人編成で 1 グループとすることから、Ⅱ案 (5 人×3 グループ) を軸に進めて

いることを共有する。

- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：提案どおり決定する。なお、議員会との役割分担として、次第に基づく司会進行と会場準備を議員会（会長）に依頼する。また、当日は13時に会場集合として、両常任委員長から各委員へ周知いただきたい。

イ 白樺高校（3学年）連携協定事業実施案について 資料2

- ・常通委員：前回の全員協議会（9月21日）を踏まえて、資料の「5：今後のスケジュール（事前整理事項）」を共有する。なお、現時点での学校との協議状況についても共有する。本日は大きく2点を協議したい。一点目は、事業目的の変更。「若い世代の考えを政策に反映する」という目的を「生徒が自治を考える（自治意識の醸成の）機会」に見直したいこと。二点目は、基調講演を全議員で参加すべきか否かについてである。
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・黒田委員：協議事項の一点目（事業目的の見直し）については、「見直し」というよりは、元々の事業目的に位置付けている（①「議会活動の認知度向上」、②「若い世代の考えを政策に反映」、③「まちづくりに参加する機会」）のうち、「まちづくりに参加する機会」にポイントを絞って事業目的を明確にした整理と捉える。学校側の意思も尊重した上での目的設定は理に適っているものと考え。このことを踏まえて、2部のファシリテーターとして議員が的確に役割を果たせるように準備を整えていきたい。
- ・鈴木委員：基調講演とグループワークのつながりを議員が明確に共有すべきことが前提となると考える。基調講演は全議員が直接聴講すべきと考える。
- ・常通委員：学校側も手探り状態で進んでいる実態。そのため、事前整理に時間を要している。本日、学校から町に対して基調講演の講師依頼があると聞いている。
- ・中田委員：2部のグループワークのテーマが「10年後の自分は…」であれば、目的の見直しは適切と考える。ファシリテーターの役割としても「政策反映」より「生徒の考えを引き出す」ことの方が明確である。日程ごとの生徒数は？
- ・委員長：19日（水）と20日（木）は25名。24日（月）と25日（火）は38名。
- ・正村委員：グループワークの中で、議員の果たす役割が明確に共有されていないことを懸念する。最終目標の設定は不可欠である。基調講演を全議員が現場で聴くか否かという議論より、むしろ、1部の基調講演の内容を全議員が把握しつつ、2部で、各議員が生徒の意見をどこに着地させるかの共有が重要と考える。
- ・委員長：他にないか
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：本日出された意見と課題について、次回議運（10月3日）までに整理し、改めて協議する。なお、全議員への共有も必須となることから、精力的かつ計画的に進めることとする。

ウ 令和4年度議会モニター事業案について 資料3

- ・正村委員：今年度のモニター事業について、現時点での応募人数、今年度事業の検討手順、事業内容等の共通認識を図りたい。なお、今年度のモニターについて、各議員から打診した方が名簿に記載されているかどうかを、両常任委員長を通じて今週中に最終確認をいただきたい。
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・鈴木委員：今年度の事業内容は、議長諮問事項である「多様な議員のなり手」について、意見交換をすべきと考えている。実施時期は11月中を想定している。
- ・常通委員：議長からの2つの諮問事項のもう一つである「議員定数と報酬のあり方について」の報告は不要か？
- ・鈴木委員：意見交換の演出は、フリートークのソフトなイメージで座談会のような雰囲気想定している。事前に資料を読み込んで意見交換会に臨むというより、その場で発言できるように敷居を下げた楽なスタンスで実施できるように配慮したい。
- ・正村委員：「議員報酬と定数のあり方」については報告として、「議員のなり手」については意見交換として、区分した実施にはいかがか。
- ・常通委員：意見に賛同する。
- ・黒田委員：モニターに対する事前の情報発信は必要ではないだろうか。例えば、アンケートなどにより、次年度の事業反映も視野に入れて、今後のモニター会議で設定するテーマを募るなど、モニターの意向を確認することも必要と考える。
- ・委員長：他にないか。
- ・(意見・質疑なし)
- ・委員長：次回議運で、今年度のモニター事業案を協議する。それを踏まえて、全員協議会で共通認識を図る流れとする。

エ 外部評価案について 資料4

- ・正村委員：今年度の外部評価として、白樺高校との連携協定事業を対象事業としている。事業の目標設定をはじめ、事業評価に至るまでのスケジュール概要を整理したので決定したい。なお、外部評価の手順ごとの詳細は、現在、協議・検討中の白樺（3学年）連携協定事業の内容確定と並行して決定していきたい。
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・常通委員：資料に記載の事前・事後のアンケートについて、学校との情報交換はどの程度進んでいるのか？学校側の了解は得ているか？
- ・正村委員：白樺連携事業担当の委員にお願いしたい。外部評価の担当としては、直接、学校との情報交換はしていない。議会の窓口を一本化した対応としたい。
- ・常通委員：承知した。
- ・委員長：他にないか
- ・(意見・質疑なし)
- ・委員長：全体スケジュールについて、決定とする。

オ 議会ホットボイスについて 当日資料5

- ・委員長：2件のホットボイスを受理したので取扱いを協議したい。ここで休憩とする。
- ・(休憩)
- ・委員長：休憩を取り消し、委員会を再開する。1件は9月9日付で受理した記名のものである。また、内容を見ると取扱基準に規定する「取り扱わないもの」には定義されないものと捉え、速やかに回答を作成し、差出人に回答をしたいと考える。なお、ホームページ及び議会だより(10月号)において公開すべきと考える。また、2件目については、9月22日付で受理したものであり、次回の議運において回答案を協議したい。異議ないか？
- ・(異議なし)
- ・委員長：1件目の回答案を作成するので、休憩とする。
  
- ・委員長：休憩を取り消し、委員会を再開する。回答案について意見・質疑はないか？
- ・(意見・質疑なし)
- ・委員長：速やかに差出人への回答及びホームページ等で公表することで決定する。

3 その他

(1) 次回の委員会開催日程について

- ・10月3日(月)午前10時30分～

(2) その他

- ・委員長：「その他」で各委員からないか？
- ・(なし)
- ・委員長：議長からないか？
- ・議長：白樺高校との連携協定事業(3学年)について、学校が目指すものと議会が目指すものを融合しながらの事業展開であることから、改めて、その意義と意識について、議会全体で共通認識をもって取り組むよう確認しておきたい。
- ・委員長：事務局からないか？
- ・(なし)

以上をもって委員会を閉会する。

|      |     |    |       |    |    |    |    |    |
|------|-----|----|-------|----|----|----|----|----|
| 傍聴者数 | 一般者 | 0名 | 報道関係者 | 0名 | 議員 | 0名 | 合計 | 0名 |
|------|-----|----|-------|----|----|----|----|----|

令和4年9月26日

議会運営委員会委員長 中村和宏

